

## E 中学校3年間の行事(例)

入学式から卒業式まで、中学校の3年間ではさまざまな行事が実施されます。いつどのような行事が実施されるのか理解した上で教員への支援や生徒への対応を考えていく必要があります。

※二学期制学校の行事例

	1年	2年	3年
4月	・入学式 ・健康診断 ・学力診断テスト ・授業参観 ・PTA総会	・始業式 ・健康診断 ・学力診断テスト ・授業参観 ・PTA総会	・始業式 ・健康診断 ・学力診断テスト ・授業参観 ・PTA総会
5月	・生徒総会	・生徒総会 ・校外学習	・生徒総会 ・修学旅行
6月	・運動会 ・市体育大会 ・授業参観 ・中間テスト	・運動会 ・市体育大会 ・授業参観 ・中間テスト	・運動会 ・市体育大会 ・授業参観 ・進路説明会 ・中間テスト
7月	・保護者会 ・終業式 ・夏期講習 ・県大会	・保護者会 ・終業式 ・夏期講習 ・県大会	・保護者会 ・終業式 ・夏期講習 ・県大会 ・実力テスト
8月	・夏期講習 ・始業式	・夏期講習 ・始業式	・夏期講習 ・始業式
9月	・期末テスト ・自然教室 ・授業参観	・期末テスト ・職場体験 ・授業参観	・期末テスト ・授業参観
10月	・市体育大会 ・前期終業式 ・後期始業式 ・文化祭 ・合唱コンクール	・市体育大会 ・前期終業式 ・後期始業式 ・文化祭 ・合唱コンクール	・学力テスト ・市体育大会 ・前期終業式 ・後期始業式 ・文化祭 ・合唱コンクール
11月	・教育相談 ・期末テスト	・教育相談 ・期末テスト	・学力テスト ・進路面接 ・進路説明会 ・期末テスト
12月	・生徒会選挙投票 ・保護者会 ・終業式 ・冬期講習	・生徒会選挙投票 ・保護者会 ・終業式 ・冬期講習	・生徒会選挙投票 ・進路相談 ・保護者会 ・終業式 ・冬期講習
1月	・始業式 ・スキー教室	・始業式	・始業式 ・実力テスト ・私立入試 ・進路相談
2月	・学力診断テスト ・授業参観 ・3年生を送る会 ・期末テスト	・学力診断テスト ・授業参観 ・3年生を送る会 ・期末テスト ・小学6年生との交流会	・私立入試 ・授業参観 ・期末テスト
3月	・合同集会 ・後期終業式	・合同集会 ・後期終業式	・卒業証書授与式 ・公立一般入試 ・公立合格発表 ・後期終業式 ・公立二次

## <参考データ>

### 中学校における学校行事の種類(学校行事は学習指導要領では特別活動に位置づけられている)

#### (1) 儀式的行事

学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。

#### (2) 文化的行事

平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。

#### (3) 健康安全・体育的行事

心身の健全な発達や健康の保持増進などについての理解を深め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動を行うこと。

#### (4) 旅行・集団宿泊的行事

平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。

#### (5) 勤労生産・奉仕的行事

勤労の尊さや創造することの喜びを体得し、職業体験などの職業や進路にかかわる啓発的な体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動など社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行うこと。

【出典】平成20年9月「中学校学習指導要領」(文部科学省)

Column	中学校の理解
	<p>学校行事に「つながり感」を持たせることは、中学校におけるキャリア教育の推進に向けて極めて重要なことである。中学校の学校行事は多彩である。となく教員は、その中の一つをキャリア教育と位置づけ、一つの行事を終わらせることでキャリア教育を完結させたとする傾向がある。来年度から新学習指導要領の全面実施に伴い、これまで以上に教科の指導時数が増加する。そのため今まで以上に各教科、領域の範囲において横断的なキャリア教育の推進が求められる。各行事のねらいをキャリア教育の視点で明確に設定し、行事を関連させながら目指す生徒像を実現させていく。例えば、宿泊行事や教科指導の中で、人間関係形成能力、課題対応能力の育成を系統的に実施するため、双方を関連づけた指導計画を作成し、実践していくことが必要となる。その際、専門家の意見やアドバイスは、全教育活動におけるキャリア教育を推進する上で大きな推進力となる。</p> <p>外部人材との「つながり感」を生かす教育活動では、生徒の大きな変容が期待できる。近年、多くの学校で外部人材を活用し、授業や各種行事で協働するケースが多く見られる。学校経営の視点からも保護者、地域を含めた地域人材の教育参加は、教育の質を向上させるとともに、双方向で教育の当事者意識をもつという大きな役割を果たす。特に「勤労留学」や「校内ハローワーク」等で、地域人材が教育参加することは、生徒のキャリアプランニング能力を育成し、大きな成果をもたらす。ここで課題となるのが地域人材をいかに確保し、効果的な指導プログラムを作成するかである。人材確保の分野では、それぞれの地域の実情に応じて、校内に進路指導主任を中心とする折衝チームを組織するなど、各校の工夫が見られる。また、外部人材の指導力や専門的な業務経験から生まれる知識をいかに授業、行事に取り込み、教育効果を上げていくのか各校の手腕が問われている。</p> <p style="text-align: right;">全国中学校進路指導連絡協議会 会長 荒川区立諏訪台中学校 校長 清水隆彦</p>

### キャリア教育に携わる教員の悩み(例)

- ・勤労観や職業観など社会で働くことについての理解が不足している。
- ・キャリア教育の評価や振り返りについての知識が乏しいなどノウハウが不足している。
- ・学校内でのリソース(時間・予算)が不足している。また、学校内の協力体制が出来上がっていない。
- ・キャリア・コンサルティングについての能力が不足しているため生徒に対するカウンセリング方法がわからない。
- ・キャリア教育推進のための学校どうしのつながりや外部との連携が少ない。また、キャリア支援に関する情報をどのように取得しているかわからない。

## F 中学校教員の仕事

中学校教員の1日は、生徒の登校時から朝礼、授業、部活の指導、翌日の授業準備と、非常に多忙を極めます。外部専門人材が学校へ参画する際には、教員が効率的にキャリア教育を推進できるよう、授業内で使えるコンテンツやツールを用意するなどの配慮が必要です。

### 【ある中学教員の1日】(例)

7時~	8時~	9時~	10時~	11時~	12時~	13時~	14時~	15時~	16時~	17時~	18時~	19時~	20時~
登校	職員朝会 授業準備	朝学習 朝礼	授業(1時間目)	授業(2時間目)	授業(3時間目)	授業(4時間目) 給食	授業(5時間目) 昼休み	授業(6時間目) 清掃 部活指導	部活指導 (生徒指導) (委員会)	下校指導	学年部打合せ (家庭訪問) 保護者対応	授業準備	帰宅

### 【教員の業務分類】

業務の分類	
a	朝の業務 朝打合わせ、朝学習・朝読書の指導、朝の会、朝礼、出欠確認
b	授業 正規の授業時間に行われる教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間の授業、試験監督など
c	授業準備 指導案作成、教材研究・教材作成、授業打合せ、総合的な学習の時間・体験学習の準備など
d	学習指導 正規の授業時間以外に行われる学習指導(補習指導、個別指導など)、質問への対応、水泳指導など
e	成績処理 成績処理にかかわる事務、試験問題作成、採点、評価、提出物の確認・コメント記入、通知表記入、調査書作成、指導要録作成など
f	生徒指導(集団) 正規の授業時間以外に行われる次のような指導:給食・栄養指導、清掃指導、登下校指導・安全指導、遊び指導(児童生徒とのふれ合いの時間)、健康・保健指導(健康診断、身体測定、けが・病気の対応を含む)、生活指導、全校集会、避難訓練など
g	生徒指導(個別) 個別の面談、進路指導・相談、生活相談、カウンセリング、課題を抱えた児童生徒の支援など
h	部活動・クラブ活動 授業に含まれないクラブ活動・部活動の指導、対外試合引率(引率の移動時間を含む)など
i	児童会・生徒会指導 児童会・生徒会指導、委員会活動の指導など
j	学校行事 修学旅行、遠足、体育祭、文化祭、発表会、入学式・卒業式、始業式・終業式などの学校行事、学校行事の準備など
k	学年・学級経営 学級活動(学活・ホームルーム)、連絡帳の記入、学年・学級通信作成、名簿作成、掲示物作成、動植物の世話、教室環境管理、備品整理など
l	学校経営 校務分掌にかかわる業務、部下職員・初任者・教育実習生などの指導・面談、安全点検・校内巡視、機器点検、点検立会い、校舎環境整理、日番など
m	会議・打合せ 職員会議、学年会、教科会、成績会議、学校評議会、その他教員同士の打合せ・情報交換、業務関連の相談、会議・打合せの準備など
n	事務・報告書作成 業務日誌作成、資料・文書(調査統計、校長・教育委員会等への報告書、学校運営にかかわる書類、予算・費用処理にかかわる書類など)の作成、年度末・学期末の部下職員評価、自己目標設定など
o	校内研修 校内研修、校内の勉強会・研究会、授業見学、学年研究会など
p	保護者・PTA対応 学級懇談会、保護者会、保護者との面談や電話連絡、保護者応対、家庭訪問、PTA関連活動、ボランティア対応など
q	地域対応 町内会・地域住民への対応・会議、地域安全活動(巡回・見回りなど)、地域への協力活動など
r	行政・関係団体対応 教育委員会関係者、保護者・地域住民以外の学校関係者、来校者(業者、校医など)の対応など
s	校務としての研修 初任者研修、校務としての研修、出張をとまなう研修など
t	会議 校外での会議・打合せ・出張をとまなう研修など
u	その他の校務 上記に分類できないその他の校務、勤務時間内に生じた移動活動など
v	休憩・休息 校務と関係のない雑談、休憩・休息など

a, b, d, f, g, h, i, j : 児童生徒の指導に直接的にかかわる業務
  l, m, n, o, s, t, u : 学校の運営にかかわる業務及びその他の校務
  c, e, k : 児童生徒の指導に間接的にかわる業務
  p, q, r : 外部対応

【出典】「平成18年度文部科学省委託調査「教員勤務実態調査(小・中学校)報告書」(東京大学)

### <参考データ> 中学校教員に関するQ&A

#### Q1. 中学教員の平均勤務時間は?

- A 約7時間      B 約9時間      C 約11時間

#### Q2. 中学教員の平均残業時間は?

- A 約1時間      B 約2時間      C 約3時間

#### Q3. 次の中で平均勤務時間が一番長いのは?

- A 校長      B 教頭・副校長      C 教諭

#### Q4. 部活の顧問別平均勤務時間、休日の勤務時間が一番長いのは?

- A 運動部顧問      B 文化部顧問      C 顧問なし

#### Q5. 教員の将来展望のうち、管理職にはならず一教員として生徒を前に働きたい割合は?

- A 約30%      B 約50%      C 約70%

#### Q6. 教員生活の悩みベスト3が正しいのは?

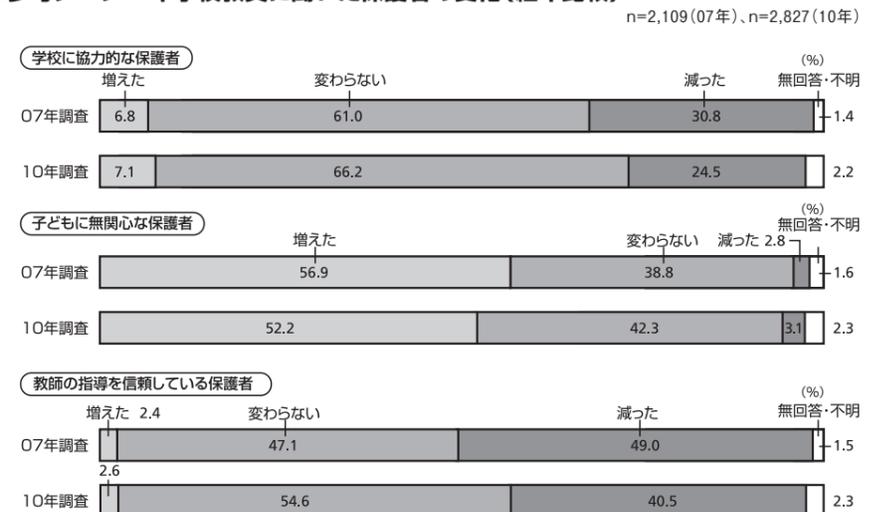
- A 1位 学習指導      2位 私生活とバランス      3位 子どもとのかかわり  
 B 1位 私生活とバランス      2位 子どもとのかかわり      3位 学習指導  
 C 1位 子どもとのかかわり      2位 学習指導      3位 保護者対応

#### Q7. 教員生活の楽しさベスト3が正しいのは?

- A 1位 子どもとのかかわり      2位 学習指導      3位 子ども・保護者との信頼関係  
 B 1位 学習指導      2位 子どもとのかかわり      3位 卒業生との交流  
 C 1位 子どもとのかかわり      2位 卒業生との交流      3位 子ども・保護者との信頼関係

【参考】「平成18年度文部科学省委託調査「教員勤務実態調査(小・中学校)報告書」(東京大学)をもとに作成

### <参考データ> 中学校教員に聞いた保護者の変化(経年比較)



【出典】平成23年3月「第5回学習指導基本調査(小学校・中学校版)」(Benesse教育研究開発センター)

### 中学校教員に関するQ&A解答

- Q1. C  
 Q2. B  
 Q3. B  
 Q4. A  
 Q5. B  
 Q6. B  
 Q7. A

# 03 中学生への理解

## 中学生の実態と卒業後の進路に関する理解

### A 中学生の実態

中学生と接するにあたり、中学生が今何を考え、何に興味を持ち、何に悩んでいるのかを理解することは非常に重要です。

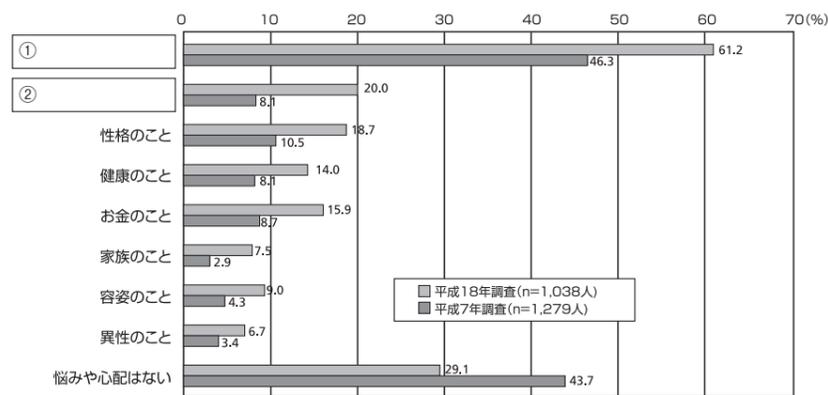
**ワーク** 中学生のイメージについて考えてみましょう

態度、目的意識、責任感、コミュニケーション能力、基本的なマナー等の社会性の低下を指摘する声もありますが、固定観念にとらわれず、目の前の生徒一人ひとりと接する中で、中学生の実態を理解していくよう心がけましょう。

### B 中学生の課題と悩み

中学生というのは、思春期に入る時期でもあり、性、対人、進路、自我の確立など、さまざまな問題に直面します。以下のグラフにて、近年、比率の増えている項目に着眼してください。

**ワーク** 中学生の悩みについて考えてみましょう



【出典】平成19年2月「低年齢少年の生活と意識に関する調査」(内閣府)

**ワーク** それぞれの具体的な悩み、その解決策について考えてみましょう

#### 悩みや心配事の相談相手

- 1位 同性の友達
- 2位 お母さん
- 3位 お父さん
- 4位 学校の先生、きょうだい
- 6位 異性の友達

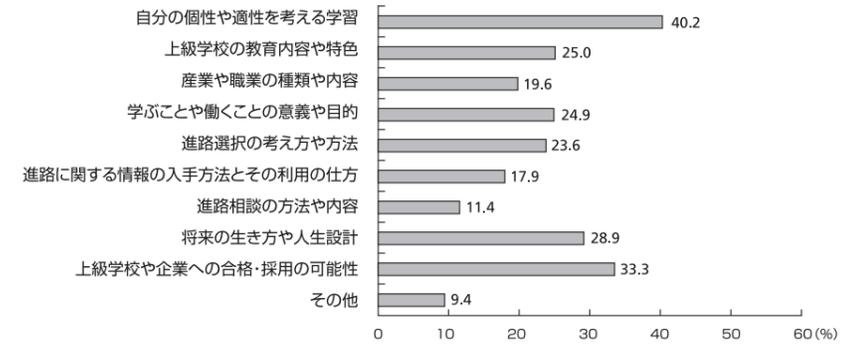
【出典】平成19年2月「低年齢少年の生活と意識に関する調査」(内閣府)

#### 中学生の悩み解答

- ① 勉強や進学のこと
- ② 友達や仲間のこと

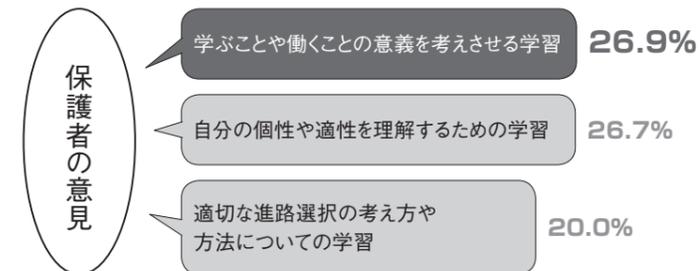
#### <参考データ>

##### 【中学校在学時に指導してほしいこと】



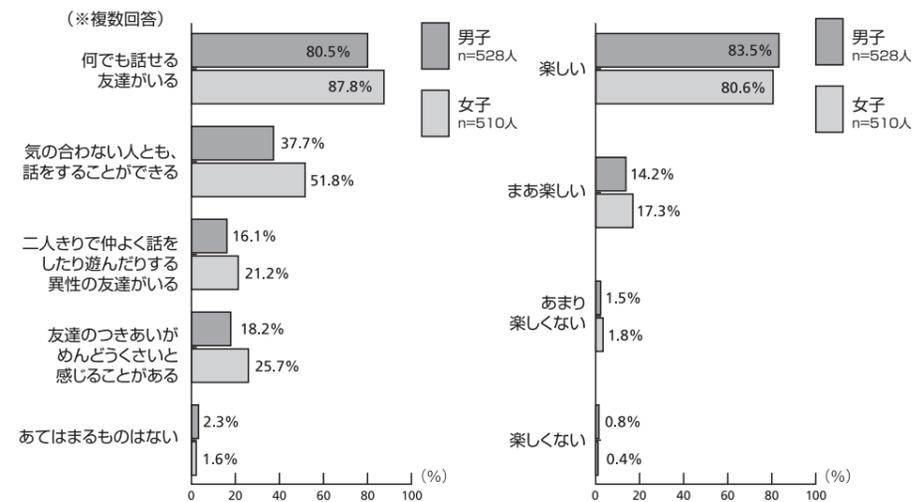
【出典】平成18年3月「中学校・高等学校における進路指導に関する総合的実態調査報告書」(日本進路指導協会)

##### 【保護者アンケート 中学校の進路指導への期待】



【出典】平成18年3月「中学校・高等学校における進路指導に関する総合的実態調査報告書」(日本進路指導協会)

##### 【友達づきあいのデータ】



【参考】平成19年2月「低年齢少年の生活と意識に関する調査」(内閣府)をもとに作成

#### いじめの状況

平成22年度の中学校のいじめの認知件数は、32,348件(前年度より237件増加)。

【出典】平成22年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」(文部科学省)

#### 中学生のストレス解消

##### 【男子】

- 1位 音楽を聴く
- 2位 友達に話す
- 3位 眠る

##### 【女子】

- 1位 眠る
- 2位 友だちに話す
- 3位 音楽を聴く

【出典】平成23年4月「中学生生活と進路」(第3学年) (実業之日本社)

#### 中学生のなりたい職業

##### ベスト10

##### 【男子】

- ① 野球選手
- ② サッカー選手
- ③ 芸能人 (俳優・声優・お笑いタレントなど)
- ④ 学校の先生
- ⑤ 調理師・コック
- ⑥ 研究者・大学教員
- ⑦ 医師
- ⑧ 公務員 (学校の先生・警察官などは除く)
- ⑨ ゲームクリエイター・ゲームプログラマー
- ⑩ コンピュータープログラマー・システムエンジニア

##### 【女子】

- ① 保育士・幼稚園の先生
- ② 芸能人 (俳優・声優・お笑いタレントなど)
- ③ ケーキ屋さん・パティシエ
- ④ 看護師
- ⑤ マンガ家・イラストレーター
- ⑥ デザイナー・ファッションデザイナー
- ⑦ 動物の訓練士・飼育員
- ⑧ 理容師・美容師
- ⑨ 学校の先生
- ⑩ 医師

##### 【女子】

- ① 保育士・幼稚園の先生
- ② 芸能人 (俳優・声優・お笑いタレントなど)
- ③ ケーキ屋さん・パティシエ
- ④ 看護師
- ⑤ マンガ家・イラストレーター
- ⑥ デザイナー・ファッションデザイナー
- ⑦ 動物の訓練士・飼育員
- ⑧ 理容師・美容師
- ⑨ 学校の先生
- ⑩ 医師

##### 【女子】

- ① 保育士・幼稚園の先生
- ② 芸能人 (俳優・声優・お笑いタレントなど)
- ③ ケーキ屋さん・パティシエ
- ④ 看護師
- ⑤ マンガ家・イラストレーター
- ⑥ デザイナー・ファッションデザイナー
- ⑦ 動物の訓練士・飼育員
- ⑧ 理容師・美容師
- ⑨ 学校の先生
- ⑩ 医師

##### 【女子】

- ① 保育士・幼稚園の先生
- ② 芸能人 (俳優・声優・お笑いタレントなど)
- ③ ケーキ屋さん・パティシエ
- ④ 看護師
- ⑤ マンガ家・イラストレーター
- ⑥ デザイナー・ファッションデザイナー
- ⑦ 動物の訓練士・飼育員
- ⑧ 理容師・美容師
- ⑨ 学校の先生
- ⑩ 医師

【出典】平成21年「第2回子ども生活実態基本調査-小4生~高2生を対象に速報版」(Benesse教育研究開発センター)

## C 中学生の進路

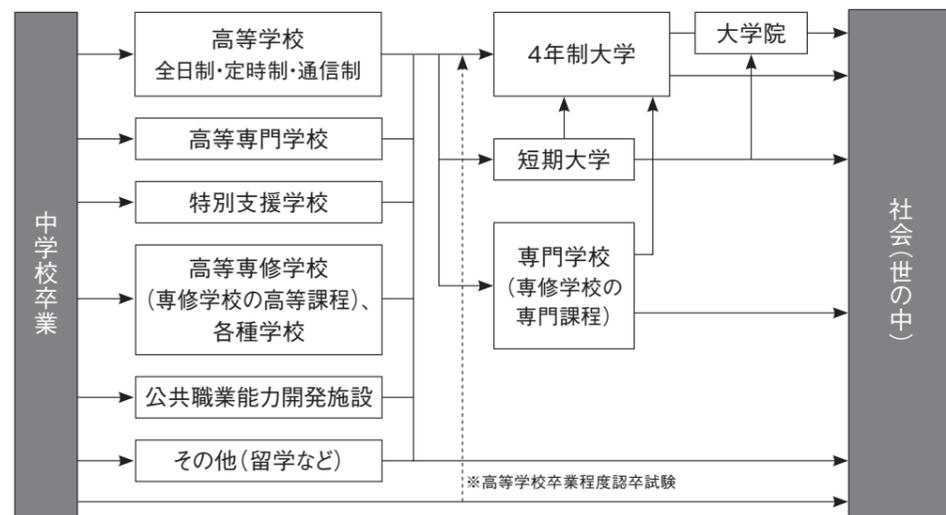
中学生の進路は、専修学校への進学、就職などの一部を除けば、中学生の約98%が高等学校へ進学します。進学状況、その他のデータなども参考にし、キャリア教育に活かしていきましょう。

### 【卒業生数】

区分	計	高等学校等 進学者	専修学校 (高等課程・ 一般課程) 等入学者	公共職業能力 開発施設等 入学者	就職者	左記以外の者 (不詳・死亡の 者含む)	高等学校等 進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率 (%)	就職率 (%)
平成12年	1,464,760	1,420,715	8,273	2,396	13,047	20,329	97.0	0.3	1.0
平成17年	1,236,363	1,207,162	4,906	1,089	7,892	15,314	97.6	0.3	0.7
平成18年	1,211,242	1,183,254	4,812	1,004	7,573	14,599	97.7	0.3	0.7
平成19年	1,213,709	1,185,789	4,573	855	7,777	14,715	97.7	0.3	0.7
平成20年	1,199,309	1,173,322	4,031	866	7,331	13,759	97.8	0.2	0.7
平成21年	1,188,032	1,163,336	3,993	751	5,777	14,175	97.9	0.2	0.5
平成22年	1,227,736	1,203,618	4,247	694	4,979	14,198	98.0	0.2	0.4

【参考】「平成22年度学校基本調査(確定値)」(文部科学省)をもとに作成

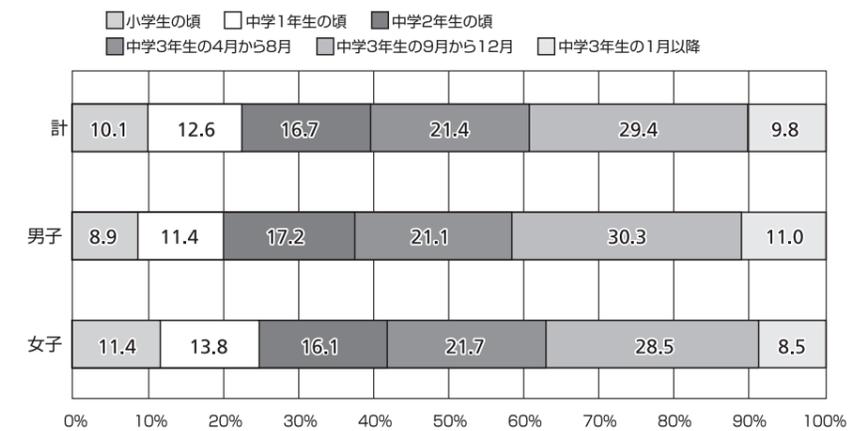
### 【中学校卒業後の進路のイメージ】



【参考】平成23年4月「中学生活と進路[第3学年]」(実業之日本社)をもとに作成

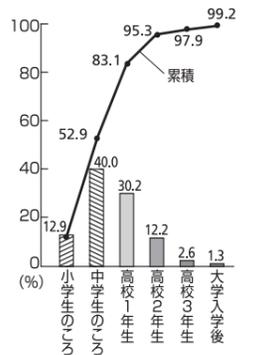
### <参考データ>

#### 【進路希望の決定時期】



【出典】平成18年3月「中学校・高等学校における進路指導に関する総合的実態調査報告書」(日本進路指導協会)

### 文理・選択の時期



【出典】「平成17年度経済産業省委託調査・進路選択に関する振り返り調査」(ベネッセコーポレーション)

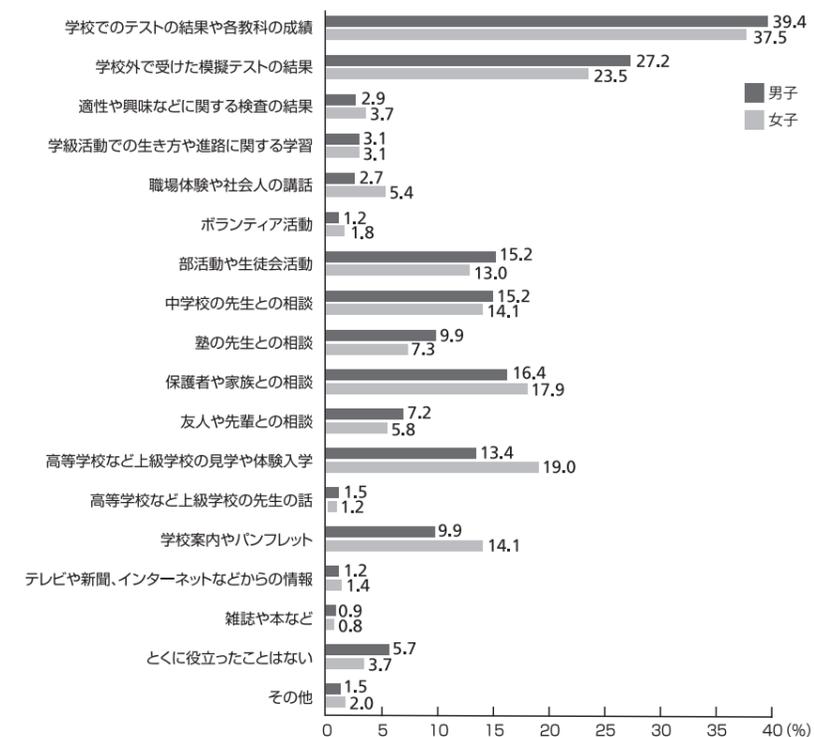
### 高等学校に入学した動機(学科別)

普通科の生徒の約6割は「自分の学力にあっている」と回答し、自分の個性・やりたい勉強とはあまり結びついていません。

	全体	普通科	職業学科
自分の学力にあっている	47.7	59.5	33.7
自分の個性を伸ばすことができると思う	15.9	12.1	20.5
自分のやりたい勉強ができると思う	22.9	12.1	35.9

【参考】平成23年1月「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(中央教育審議会)をもとに作成

### 【進路選択に役立ったもの】



【出典】平成18年3月「中学校・高等学校における進路指導に関する総合的実態調査報告書」(日本進路指導協会)

